

平成19年度 東海・北陸地区国立大学法人等技術職員合同研修報告 (情報処理コース)

玉置一雄

工学研究科・工学部技術部 電子・情報技術系

はじめに

本研修は、東海・北陸地区国立大学法人等の技術職員に対して、その職務遂行に必要な専門的知識・技術を修得させることにより、資質の向上を図るとともに技術職員相互の交流に寄与することを目的とする。本年度は、国立大学協会および東海・北陸地区国立大学法人等機関（静岡大学総務部人事・労務チーム企画）の共催により、9月25日から9月27日までの3日間、静岡県浜松市の浜名湖国際頭脳センター研修室および商工会議所福利研修センター「キャリアック」で実施された。

情報処理コース（2泊3日の合宿研修）の日程および講義内容は、表1のとおりである。

ISMS (Information Security Management System)

情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) とは、個別の問題毎の技術対策のほかに、組織のマネジメントとして、自らのリスクアセスメントにより必要なセキュリティレベルを決めプランを持ち、資源配分してシステムを運用することである。組織が保護すべき情報資産について、**機密性**（認可されていない個人、エンティティまたはプロセスに対して、情報を使用不可又は非公開にする特性）、**完全性**（資産の正確さおよび完全さを保護する特性）、**可用性**（認可されたエンティティが要求したときに、アクセスおよび使用が可能である特性）をバランス良く維持し改善することが情報セキュリティマネジメントシステムの基本コンセプトである。

ISMS の確立は、次の3つのフェーズに分けられる。

○フェーズ1：ISMS の適用範囲および基本方針を確立する。

<STEP1> ISMS の適用範囲および境界を定義する。

<STEP2> ISMS 基本方針を定義する。

○フェーズ2：リスクアセスメントに基づいて管理策の選択をする。

<STEP3> リスクアセスメントの体系的な取組方法を定義する。

<STEP4> 保護すべき情報資産に対するリスクを特定する。

<STEP5> リスクアセスメントを実施する。

<STEP6> リスク対応の選択肢を明確に評価する。

<STEP7> リスク対応に基づき、実施すべき管理目的と管理策を選択する。

○フェーズ3：リスクについて適切に対応する計画を策定する。



<STEP8> 残留リスクはどの程度あるのかを明確にした上で経営陣が承認する。

<STEP9> ISMS の導入・運用することを許可する。

<STEP10> 適用宣言書で明確に公表する。



表1 情報処理コースの日程および講義内容

日 程	講 義 内 容
第1日目 9/25(火)	開講式, オリエンテーション 講義1「静岡大学における ISMS の取り組み－ISMS の構築および認証取得のポイント」 (静岡大学総合情報処理センター 八巻直一 センター長) 講義2「情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS)」 (静岡大学総合情報処理センター 長谷川孝博 准教授) 事例研究「ISMS 基礎構築セミナー」 演習1「夢ある工学科事務室 情報セキュリティ現状調査」 演習2「夢ある工学科事務室 情報セキュリティ基本方針」 演習3「夢ある工学科事務室 レイアウト」 情報交換会 
第2日目 9/26(水)	講義3「身の回りからはじめる情報セキュリティマネジメントシステム」 (株式会社 ITSC : Information Technology Support Center) 講義4「リスクアセスメント入門と実践」 (静岡大学総合情報処理センター 長谷川孝博 准教授) 演習4「夢ある工学科事務室 リスクアセスメント方針」 演習5「夢ある工学科事務室 リスクアセスメント実施」 演習6「夢ある工学科事務室 リスク対応計画書策定」
第3日目 9/27(木)	講義5「情報セキュリティ事故コスト, リスク対応計画, 手順書, 有効性の測定」 (株式会社 ITSC : Information Technology Support Center) 演習7「夢ある工学科事務室 手順書・規則の策定」 演習8「夢ある工学科事務室 管理策の有効性の測定」 グループワークまとめ, 発表会 講評, 閉講式, 記念写真撮影 

おわりに

本研修の講義を担当頂いた静岡大学総合情報処理センター長をはじめとする講師の先生方, 企画・運営をして頂いた総務部人事・労務チームの諸氏に感謝の意を表します。

参考文献

1. 日本情報処理開発協会 JIPDEC (<http://www.isms.jipdec.jp/>).
2. マインドマップ (<http://mindmap.jp/>).
3. 長谷川孝博ほか「大学における ISMS の役割」経営システム 第17巻 第3号 (2007).
4. 長谷川孝博ほか「全学プライベート IP 網の構築と運用」学術情報処理研究 第10号 (2006).
5. 東海・北陸地区国立大学法人等技術専門職員研修受講者資料 (2007).